

わたしの「まんなか」

人とのつながり

藤澤矢壽江さん
(中爪グリーンヒル)



小川町に引越して来て約40年、2人の子どもたち
は今や中年です。

今、私は自由な時間を持つことができ、いろいろ
なことに興味を持つ性格のため、週1回、日本語ボ
ランティアでネパールの女の子（小学5年生）を担
当していて、彼女の明るさに癒やされています。また、
別の日には「放課後子供教室」で2年生を担当し宿
題を見たり、校庭で遊んだりして若いパワーをもらつ
ています。

このように動けることに感謝です。健康で動ける
今、わたしのまんなかは「人とのつながり」です。

人を大切に

梅澤直子さん
(仲町)



嫁いで66年。いろいろなことがあった。若さ
と前向きさだけで、家族や人のためにがむしやら
に挑戦し、苦にならずに動いてきた。気がつけば
近所の方に恵まれ、毎日自分らしく生活を送る「今」
へとつながった。「人を大切にする」それが「わ
たしのまんなか」に、どしんと座っている。

小川町は住みやすい町だと心から思っている。
若い人が自分の手で「自信」をつかみ、人とつな
がっていく町にさらになっていってほしいなと思っ
ています。

編集委員の 任期を 終えて

高橋功人 発行責任者
16人で取り組んだ「議
会改革・活性化」の様
子が、紙面を通して
少しでも皆様に感
じていただけたら
幸いです。



山口勝士 委員長
委員長の大役が終わり
ホッと。議会の前向きさ・
委員全員の向上心を
感じてもらえたなら
本当にうれしいです。



鈴木秀尚 副委員長
記事づくりには取材がつ
きもの。取材時にお話を
伺う中で、生きがい
や町の課題を知
ることができました。



高瀬 勉 委員

汗と涙と寝不足の結晶…
7人のオジサンが2年間で
紡いだ6万4000字。
思えば私の「まんな
か」は「議会だより」
だったのかもし
れない。



関根慶則 委員

編集の難しさを痛感し
た2年間でした。大変お
世話になりました。
読者の皆様にも
御礼申し上げま
す。



岡部久志 委員

人生は学びの連続、し
んどい経験こそ「自分を
磨くチャンス」と捉
え携わった2年間。
委員皆さんの笑
顔に感謝。



田端良成 委員

編集委員を通して、小川
町の良さを再発見し、多
くの人と出会えた
ことが、大きな学
びとなりました。
感謝!



・今号の表紙・

竹沢小1年生「なかよし6人組」



みんなが集まれば、自然とはじける笑顔。
これからも「ズッ友」だよ！

次の
定例会は 9月2日(火)~

午前10時 開会予定

※日程は変更になる
場合があります。
詳しくは小川町
ホームページへ



発行責任者：小川町議會議長 高橋功人

編 集：議会広報発行特別委員会

委員長 山口勝士 副委員長 鈴木秀尚
委 員 高瀬 勉・関根慶則
岡部久志・田端良成



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています

